

中東経済シンポジウム

日本と中東諸国との 新たな関係構築をめざして

2008年は原油価格が一時1バレル=150ドルに迫るなど騰勢を強め、
OPECや中東産油国の動向が注目されました。

その後、原油価格は反転しましたが、オイルマネーの行方には依然関心が高いものがあります。

一方、経済界では中東の市場や生産拠点としての魅力が高まっており、
化学、繊維メーカーなどの大型投資案件が相次いでいます。

このように中東は我が国にとって益々重要な地域となりつつあるなか、
このシンポジウムが、今後の日本と中東諸国との
関係強化のための一助となれば幸いです。

日時

2009年**10月31日** 13時30分～16時30分
(開場：13時)

場所

関西大学千里山キャンパス 千里ホール(第1学舎1号館1階)

※事前申込み及び入場料は不要です。

プログラム(通訳付)

司会 関西大学経済学部副学部長 谷田 則幸

■ 開会挨拶

関西大学経済学部長 竹下 公視

■ 祝辞

駐日サウジアラビア大使 アブドゥルアジズ・A.トルキスターニ

■ 基調講演

「中東経済の現状と展望 —サウジアラビアを中心に—」

アブドラ国王大学イスラム経済センター所長 アブドラ・トルキスターニ

■ パネルディスカッション

[モデレーター] 関西大学経済学部教授・副学部長

浜野 潔

[討論者] サウジアラビア総合投資院(SAGIA)

ヒーシャム・タシュカンディ

元駐サウジアラビア大使

太田 博

産経新聞大阪本社企画委員(元経済産業記者会)

巽 尚之

関西大学経済学部教授

北川 勝彦



THINK×ACT

関西大学

KANSAI UNIVERSITY

主催：関西大学経済学部、関西大学経済・政治研究所
後援：産経新聞社

お問合せ先

関西大学 学事局 学部・大学院事務グループ(第2学舎オフィス)

Email: keizaigakubu@ml.kandai.jp TEL:06-6368-1121(代表)